

第5回 理事会議事録（平成28年度）

日時：平成28年10月8日（土）

13:30～17:00

場所：鹿児島県看護協会1階会議室

I 議事に加わることができる理事

17名

II 出席理事及び定足数の確認

出席理事 16名

会長 田畑千穂子

副会長 下仮屋道子

副会長 中重敬子

専務理事 原田ケイ子

常任理事 内司啓子

職能理事 西原洋子、園田良子、松原幸江、富吉奈美子

地区理事 山本むつみ、長井砂都美、本蔵信子、丸目まり子、

伊比礼まり子、若松千鶴美

准看護師理事 中島久美子

欠席者 1名

地区理事 寺師真理子（南薩地区理事）

代理出席者 1名

畑中勇二（南薩地区理事代理）

III 出席監事

財部マチ子 古川康郎

IV 会長挨拶

【定款第40条に基づき、議決に加わることができる理事17名のうち16名の出席により過半数9名を満たしていることから、本会は有効に成立したことの確認の後、議案の審議に入った。理事会の議長は、会長（定款第39条）が議長となり、以下進行した。】

V 協議事項

1 基本方針に関する事項

1) 平成28年度重点事業及び事業計画の中間報告について

原田専務理事は、常勤役員等の平成28年度上半期の業務執行状況等の報告を含めて次とおり説明した。

看護基礎教育や准看護師への支援、新規事業の特定分野における実習指導者講習会の開催、看護職の労働環境の改善をはじめ、看護に係る調査及び研究、地域ケアサービスの実

施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業など進捗状況の説明があった。

また、「子どもと子育て世代包括ケア推進のためのモデル事業」等、当初具体的計画はなかったが、日本看護協会の受託事業と併せて、下半期の事業として推進していくことについて出席理事全員から承認を得た。

2) 特定行為に係る看護師の研修区分に係る鹿児島大学病院長への要望書について

田畑会長は次のとおり説明した。

看護師の特定行為研修に係る区分別科目のアンケート調査の中間結果として、特に希望する区分科目は、1創傷管理関連、2感染に係る薬剤投与関連、3栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、4皮膚損傷に係る薬剤投与関連、5栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連、6呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連、7血糖コントロールに係る薬剤投与関連の順であったと報告があり、併せて後日鹿児島大学に要望書（案）を提出していくことが出席理事全員から承認された。

2 事業推進に関する事項

1) 特定行為に係る看護師の研修受講ニーズ等調査結果（中間）について

1の2)に引き続き、田畑会長は次のとおり説明した。

アンケート調査は、認定看護師210名と専門看護師4名、また、その方々が勤務する施設で協力が得られた看護管理者の皆さんにお願いした。配布数や回答状況、また、臨床経験年数や勤務施設規模をはじめ、受講希望、協力施設、受講に伴う課題などの分析結果が得られたので、このような分析結果をもとに鹿児島大学に要望したい。

このことについては、出席理事全員の承認を得た。

3 管理的事項

1) 鹿児島県看護協会訪問看護ステーションかごしま介護・介護予防訪問看護運営規程の改正案について

原田専務理事は次のとおり説明した。

鹿児島市の当協会訪問看護ステーションかごしまの实地指導結果通知で、運営規程の内容に記載不備（利用料その他の費用の額）と、事業者は利用者（家族を含む）の同意をあらかじめ文書により得ておかなければならないとの是正通知があり、これに伴う同規程等の改正を行いたい。

利用料については、厚生労働大臣が定める基準によるものとし、当該訪問看護が法定代理受領サービスである時は介護保険負担割合に定める額とし、健康保険の場合は診療報酬の額によるとした。また、当ステーションの基本料金やその他の場合の利用料などを別表で明記した。

さらに、当ステーションを利用される皆様へのお知らせに、「個人情報利用説明に関する承諾書」を設けて、本人、代理人、親族の承諾が得られるようにし、併せて、当規程の文言等の整理をおこなった。

出席理事から意見等を反映して一部修正し、出席理事全員の承認を得た。

2) 地区のOA機器等の配備について

原田専務理事は次のとおり説明した。

各地区の業務軽減等の一環として、業務や研修会におけるOA機器等の整備要望調査の結果が報告され、併せて各地区のOA機器使用状況等について意見交換があった。

各地区の業務や研修開催場所等の条件は様々であるが、各地区のそれぞれの要望等に対して、本年度中に補正で対応することが出席理事全員から承認を得た。

3) 会館の維持補修等について

田畑議長の指示により、竹牟禮事務局長は次のとおり説明した。

空調機の経年劣化、研修室長機の不便性、視聴覚室音響システムの異音、血管年齢装置の故障、パソコンの長期間使用による旧式バージョンなどから、維持補修や機器の更新が必要と説明した。

特に研修では、各会員が環境のよい雰囲気を受講していただくこと、また業務用パソコンの計画的更新などを進め、その予算については補正予算や流用等で対応することについて提案があった。これについては、補正予算等で対応することが出席理事全員から承認された。

4) 平成 29 年度改正役員・推薦委員並びに平成 30 年度代議員及び予備代議員の公募について

田畑会長から、平成 29 年度改正役員・推薦委員並びに平成 30 年度代議員及び予備代議員の公募について説明があり、この公募については、看護鹿児島に掲載した旨と各会員への周知のお願い等があり、出席理事全員の承認が得られた。

4 会員支援関係

原田専務理事から 10 月 8 日現在の会員数が 11,803 人との報告があり、各地区の目標をもとに、今後とも会員の入会促進を進めていくことに対して、出席理事全員で承認された。

5 地区の研修における受講料について

川薩地区長井理事から、地区が実施する研修の参加料は、当協会会員は無料、非会員は 500 円としているが、協会本部が実施する研修参加料とは差があるが、地区の研修の参加料の有り方について、現状の参加料で良いか質問があった。

各出席理事からは、会員としてのメリットや会員の入会促進、地域が限定されていることなどから、地区における研修参加料は現状のままで良いとの意見が多く出され、出席理事全員の全会一致で現状のままとすると承認された。

VI 報告事項 (一部当日配布)

- 1 基本方針に関する事項
- 2 事業推進に関する事項

- 1) 教育事業について
- 2) 訪問看護人材活用試行事業の実施について
- 3) 子どもと子育て世代包括ケア推進のためのモデル事業について
- 4) 県総合防災訓練及び日本看護協会合同訓練について
- 5) 男性看護師交流について
- 6) 地域医療構想検討委員会について
- 7) 医療事故調査制度について
- 8) 第22回在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク全国大会について

### 3 管理的事項

- 1) 看護協会の旗作成について
- 2) 理事会・運営委員会議事録について

### 4 会員支援



- 1) 施設代表者会議について
- 2) ハーモニーランド冬季イベントについて
- 3) 平成28年度鹿児島県看護協会会員数

### 5 その他

- (1) 日本看護協会理事会報告（書面報告）
- (2) 職能委員会報告（口頭報告）
- (3) 地区報告（口頭報告）
- (4) 委員会報告（書面報告）
- (5) 地区長情報交換会報告（口頭報告）
- (6) 他団体会議報告（書面及び一部口頭報告）
- (7) 出張報告（県外）（書面報告・当日回覧）

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時00分、議長は閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事が署名押印する。

会長	田畑 千穂子	
財部 隆子 様 監事	財部 マチ子	
古川 隆子 様 監事	古川 康郎	